

# 科学技術イノベーション環境創出の ための検討

平成26年2月6日

総合科学技術会議

科学技術イノベーション政策推進専門調査会

# イノベーション環境創出の論点

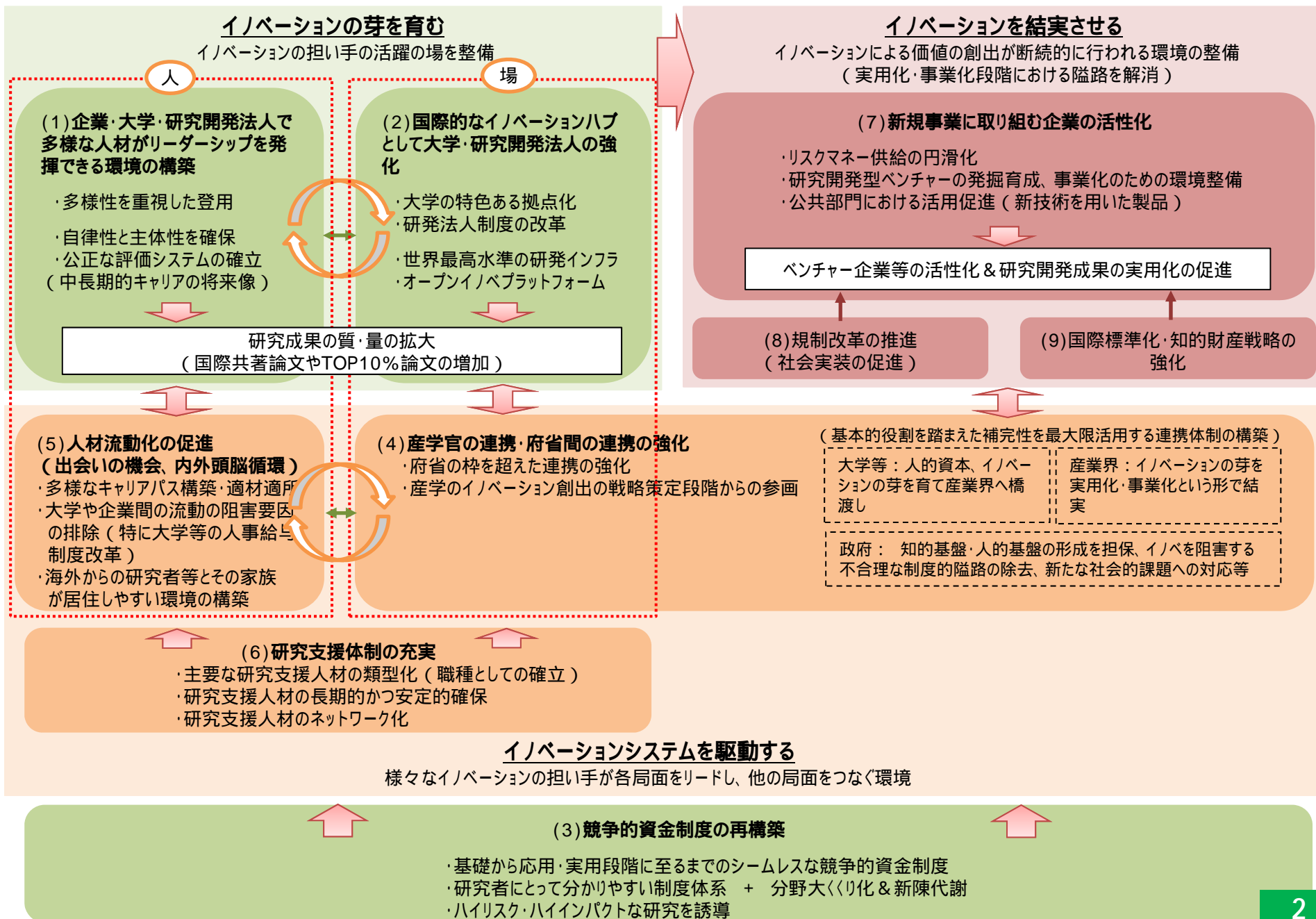
## 【論点】

- 1 「多様な人材が活躍できる環境」とは、どのような環境が実現されたものか。
- 2 「多様な人材が活躍できる環境」の整備という切り口から
  - ・総合戦略において意図した政策の方向性で十分か、やり方を変えるべきものはあるか。
  - ・現状とのギャップに関し色々な手が打たれている中で、俯瞰的な観点から、更に乗り越えるためにはどのような発想が必要か。
- 3 人材に限らず、俯瞰して検討する際のアプローチ、切り口として考えられるものはあるか。イノベーション環境創出に関して留意すべき点は何か。

< 平成25年12月17日第116回総合科学技術会議 総理指示 >

多様な人材のチャレンジが可能な、イノベーションの連鎖を起こす環境の整備の為の対応策パッケージを、関係府省が連携して、政府一体となって取りまとめ、来年の『科学技術イノベーション総合戦略』の改定に盛り込んで頂きたい。

# 科学技術イノベーションに適した環境の創出の俯瞰イメージ



以下、參考資料

## 【参考】 科学技術基本計画におけるイノベーション環境創出等に関連する箇所の抜粋

. 5 . 科学技術イノベーションの推進に向けたシステム改革	( 1 ) 科学技術イノベーションの戦略的な推進体制の強化	「科学技術イノベーション戦略協議会（仮称）」の創設 産学官の「知」のネットワーク強化 産学官協働のための「場」の構築
	( 2 ) 科学技術イノベーションに関する新たなシステムの構築	事業化支援の強化に向けた環境整備 イノベーションの促進に向けた規制・制度の活用 地域イノベーションの構築 知的財産戦略及び国際標準化戦略の推進
. 3 . 重要課題の達成に向けたシステム改革	( 2 ) 国主導で取り組むべき研究開発の推進体制の構築	
. 4 . 世界と一体化した国際活動の戦略的展開	( 1 ) アジア共通の問題解決に向けた研究開発の推進	
	( 2 ) 科学技術外交の新たな展開	我が国の強みを活かした国際活動の展開 先端科学技術に関する国際活動の推進 地球規模問題に関する開発途上国との協調及び協力の推進 科学技術の国際活動を展開するための基盤の強化
. 2 . 基礎研究の抜本的強化	( 1 ) 独創的で多様な基礎研究の強化	
	( 2 ) 世界トップレベルの基礎研究の強化	
. 3 . 科学技術を担う人材の育成	( 1 ) 多様な場で活躍できる人材の育成	大学院教育の抜本的強化 博士課程における進学支援及びキャリアパスの多様化 技術者の養成及び能力開発
	( 2 ) 独創的で優れた研究者の養成	公正で透明性の高い評価制度の構築 研究者のキャリアパスの整備 女性研究者の活躍の促進
	( 3 ) 次代を担う人材の育成	
. 4 . 国際水準の研究環境及び基盤の形成	( 1 ) 大学及び公的研究機関における研究開発環境の整備	大学の施設及び設備の整備 先端研究施設及び設備の整備、共用促進
	( 2 ) 知的基盤の整備	
	( 3 ) 研究情報基盤の整備	
. 2 . 社会と科学技術イノベーションとの関係深化	( 1 ) 国民の視点に基づく科学技術イノベーション政策の推進	政策の企画立案及び推進への国民参画の促進 倫理的・法的・社会的課題への対応 社会と科学イノベーション政策をつなぐ人材の養成及び確保
	( 2 ) 科学技術コミュニケーション活動の推進	
. 3 . 実効性のある科学技術イノベーション政策の推進	( 1 ) 政策の企画立案及び推進機能の強化	
	( 2 ) 研究資金制度における審査及び配分機能の強化	研究資金の効果的、効率的な審査及び配分に向けた制度改革 競争的資金制度の改善及び充実
	( 3 ) 研究開発の実施体制の強化	研究開発法人の改革 研究活動を効果的に推進するための体制整備
	( 4 ) 科学技術イノベーション政策におけるP D C Aサイクルの確立	P D C Aサイクルの実効性の確保 研究開発評価システムの改善及び充実
. 4 . 研究開発投資の拡充		

(表注)上記の「赤字」の記載は、科学技術イノベーション総合戦略第三章における具体的記載(原則として「主な施策」)が含まれる主たる部分を示すことで、総合戦略との関係の概観を試みたもの。

ただし、赤字以外の部分についても、大部分は概念的には総合戦略第三章において関連する言及はある点に留意が必要である。

# 【参考】平成26年度 科学技術イノベーションに適した環境創出のための「重点施策」について

## (1) 企業・大学・研究開発法人で多様な人材がリーダーシップを果現できる環境の構築

No	府省名	施策名	予算/制度	H26予算要求額	H26政府予算額	H25補正予算額
1	文科省	テニオトラック普及定着事業	予算	60.8億円	34.2億円	-
2	文科省	科学技術人材育成のコンソーシアムの構築	予算	27億円	10.3億円	-
3	文科省	JST「さきがけ」等による若手研究者の活躍促進(戦略的創造研究推進事業)	制度	-	-	-
4	文科省	国立大学における人事・給与システム改革	制度	-	-	-
5	厚労省 法務省 経産省	高度人材に対するポイント制による優遇制度の見直し	制度	-	-	-

## (2) 大学・研究開発法人を国際的なイノベーションの拠点として強化

No	府省名	施策名	予算/制度	H26予算要求額	H26政府予算額	H25補正予算額
6	文科省	研究大学強化促進費	予算	88億円	64億円	-
7	文科省	世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)	予算	97.7億円	96.1億円	-
8	文科省	先端大型研究施設の共用	制度	-	-	-
9	文科省	大規模学術プロジェクト促進事業	制度	-	-	-
10	内閣府 内閣官房 文科省	研究開発法人に関する新たな制度の創設・運用改善	制度	-	-	-
11	文科省	国立大学運営費交付金の改革	制度	-	-	-
12	文科省	スーパーコンピュータの利用拡大	制度	-	-	-

## (3) 競争的資金制度の再構築

No	府省名	施策名	予算/制度	H26予算要求額	H26政府予算額	H25補正予算額
13	文科省	科学研究費助成事業	制度	-	-	-
14	内閣府 関係府省	競争的資金の使い勝手の改善	制度	-	-	-
15	内閣府	大学等に対する競争性を有する研究資金の制度において間接経費30%確保に向けた確実な取組	制度	-	-	-

## (4) 産学官の連携・府省間の連携の強化

No	府省名	施策名	予算/制度	H26予算要求額	H26政府予算額	H25補正予算額
16	文科省	センター・オア・イノベーションプログラム(COI)	予算	209.2億円	133.7億円	-
17	文科省	地域イノベーション戦略支援プログラム	予算	55.6億円	37.6億円	-
18	文科省	戦略的創造研究推進事業先端的低炭素化技術開発(ALCA)	予算	71.3億円	57.2億円	-
19	経産省	産学連携評価モデル・拠点モデル実証事業	予算	5億円	3億円	-

## (5) 人材流動化の促進

No	府省名	施策名	予算/制度	H26予算要求額	H26政府予算額	H25補正予算額
20	経産省	中長期研究人材交流システム構築事業	予算	0.8億円	0.8億円	-
21	文科省	国立大学における人事・給与システム改革を後押しするための予算の重点的配分	制度	-	-	-
22	文科省	帰国・外国人児童生徒受け入れなどの充実	制度	-	-	-

## (6) 研究支援体制の充実

No	府省名	施策名	予算/制度	H26予算要求額	H26政府予算額	H25補正予算額
23	文科省	研究人材キャリア情報活用支援事業	予算	1.3億円	1.2億円	-
24	競争的資金制度 所管府省	競争的資金の申請時における様式改善	制度	-	-	-
25	内閣府 文科省 厚労省	大学等における改正労働契約法の施行等に係る課題の精査及び対応策の検討	制度	-	-	-

## (7) 新発想事業に取り組む企業の活性化

No	府省名	施策名	予算/制度	H26予算要求額	H26政府予算額	H25補正予算額
26	文科省	大学発ベンチャーを創出する制度の創設(START)	予算	25.1億円	24.5億円	-
27	総務省	戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)	予算	23.8億円	20.5億円	-
28	総務省	ICTイノベーション創出チャレンジプログラム	予算	18.4億円	5億円	-
29	経産省	研究開発型ベンチャー支援事業	予算	30億円	5.8億円	102億円
30	経産省	新事業創出のための目利き・支援人材育成等事業	予算	-	-	7億円
31	文科省 経産省	TIA-nano(トイノベーションリサーチ)	制度	-	-	-
32	文科省	国立大学法人法における出資制限の緩和	制度	-	-	-
33	文科省	科学技術振興機構(JST)から企業等に出資できる制度の創設	制度	-	-	-
34	経産省	産総研発ベンチャー創出の支援体制強化	制度	-	-	-
35	経産省	研究開発規制の改正について	制度	-	-	-

合計	714億円	494億円	109億円
----	-------	-------	-------

具体的には参考資料10参照